

2023年 11月発行 No.90

青少年いわて



いわて親子フェスティバル in アイーナは、今年で記念すべき10周年を迎えました。数年の間、新型コロナウイルスの影響で時間短縮や完全予約制等の措置を取りながら実施していましたが、今年は3年ぶりに通常開催とし、来場者数は延べ8千人と過去最多に上りました。

ボランティアの皆さんは「アイーナで一日中あそぼう!」というコンセプトのもと、企画会議や各コーナー準備など半年間に及び工夫を凝らした企画をつくりあげました。



完全予約制の工作や遊びリンピックのコーナーは予約開始から間もなくほとんどが満席となり、親子フェスティバルが県内の親子向けイベントとして定着してきたことを実感しました。

予約なしで参加できる遊ぼうコーナーでは、ボランティアによるオリジナルの様々なゲームで、頭と体を使いながら子ども達が楽しそうに遊んでいました。応援する兄弟や、写真を撮る親など、家族みんなでフェスティバルを楽しむ様子が見られました。

今号の内容

いわて親子フェスティバル in アイーナ
通常総会・県民会議表彰
青少年を非行・被害から守る県民大会
おしごと発見ツアー
「おうちでアイーナ～アイーナ料理教室～」

わたしの主張岩手県大会
子ども体験教室
「くぼたまさとの工作教室」



アイーナで一日中あそぼう

いわて親子フェスティバル

家族や親子で楽しめるイベントを行うことにより、青少年のすこやかな成長の基盤である「家庭」における対話やふれあいを深める機会とするとともに、家庭で共有する時間の提供、世代間の交流、ボランティアの育成、参加団体の相互の交流を図ることを目的に開催。

4月
募集開始5月
募集×切企画会議 ①
5/22 (月)6月
内容検討企画会議 ②
6月中旬7月
内容決定8月
準備(作成)9月
最終打合せ10/9
いわて親子
フェスティバル

企画会議 (月1~2回)

楽しい企画の
アイデア検討

“親子で見る・作る・やってみる”楽しい企画を100名のボランティアスタッフのみなさんがゼロから作りあげました。

10月9日(月・祝)
アイーナ

5F

会議室 501

みんなであそぼう
ゴースポーツ!

協力:公益財団法人岩手県国際交流協会

5F

環境学習交流センター

おしたらヒント de
ビンゴクイズ!協力:環境学習交流センター
花王グループカスタマーエンゲージ株式会社

6F

世代間交流室

くぼたまさと工作ショウ

6F

遊びリンピック①
ちこくちこく!
あさのくつ下

6F

ラウンジ

紙コップ鉄砲で
レッツゴーストハンター!

6F

ラウンジ

ねらいをさだめる、ヒットマン!
〜キックターゲット〜

6F

団体活動室 1

おかえり!! たそやきビンゴ

6F

みんなでつくる
コスモス畑

6F

団体活動室 3

なぞときゲーム
「アイーナたんていとおばけのへや」

協力:PLELL

6F

団体活動室 4

オリジナル缶バッジをつくるう!

協力:岩手山青少年交流の家

6F

団体活動室 4

ボードゲームであそぼう!!

協力:盛岡ボードゲームクラブ

小田島

紙コップクレ

7F

小田島組☆ほ〜る

段ボール迷路 2023

7F

小田島組☆ほ〜る

アイーナ
お絵かき大会

協力:アイーナ管理事務局

会議室 803

くぼたまさと工作教室

8F

キラキラボトル



4F ファブテラスいわて

デジタルワークタイム

協力：ファブテラスいわて

4F 県民プラザ

ふわふわエアパーク

協力：NPO 活動交流センター・NPO 法人エムジョイ

4F アイーナスタジオ

写真をデコってフェスティバルの思い出をかざろう！

協力：盛岡スクラップブック教室 motoko

世代間交流室

遊びリンピック②

コックさんを助けよう！

ルッキング・クッキング！

親子（2人1組）でゲームにチャレンジ！

6F 世代間交流室

遊びリンピック③

ねらえ！ストライクショット!!!

～ポツチャ～

3位入賞までメダルプレゼント！

6F 世代間交流室

遊びリンピック③

ねらえ！ストライクショット!!!

～ポツチャ～

6F ラウンジ

滝沢市をつかってあそぼ！

ペーパークラフト

協力：滝沢市・プラザ販売株式会社

団体活動室1

なんでも子育て相談コーナー

協力：シェアピース

6F 団体活動室1

なんでも子育て相談コーナー

6F 団体活動室2

おしえて！くもくん

プライベートゾーンってなあに？

協力：岩手県男女共同参画センター

6F 団体活動室2

出張！いわて子どもの森

ワークショップ

協力：いわて子どもの森

号組☆ほ～る前

MISSION 鉄球を運べ！

7F 小田島組☆ほ～る前

MISSION 鉄球を運べ！

7F 小田島組☆ほ～る前

手裏剣でおばけ退治!!

君も忍者になるう！

7F 小田島組☆ほ～る

ミニ SL

協力：シニアものづくり隊

会議室 804A

つくってかざろう！

ハロウィンかざり！

8F 会議室 804A

つくってかざろう！

ハロウィンかざり！

8F 会議室 804A

世界に一つだけの

ヘアアクセサリをつくらよう！

8F 会議室 804A

ちぎってペタペタ

ラミネート体験

令和5年6月14日(水)
アイーナ 804A 会議室

令和5年度岩手県青少年育成県民会議通常総会 令和4年度岩手県青少年育成県民会議表彰

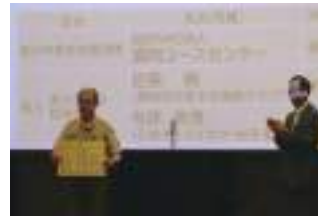
6月14日(水)、公益社団法人岩手県青少年育成県民会議通常総会を4年ぶりに通常開催いたしました。すべての議案が提案のとおり議決・承認されました。

また、通常総会の席上で、県内各地域で青少年の健全育成の優れた活動を展開している方々に対する「岩手県青少年育成県民会議表彰」を行いました。

この表彰では、県内各地域で、青少年の育成活動、支援活動、自主活動等に永年取組まれ、多大な功績のあった方々を表彰するもので、

青少年育成活動団体1団体、青少年育成指導者2名の表彰を行いました。

長年にわたるご努力に敬意を表し、心よりお祝い申し上げますとともに、今後、より一層、ご健勝で後進の指導にご尽力されますよう、祈念いたします。



青少年育成活動団体	認定 NPO 法人盛岡ユースセンター	盛岡市
青少年育成指導者	佐藤 剛 (奥州市少年少女発明クラブ)	奥州市
青少年育成指導者	有原 英博 (日本ボーイスカウト岩手連盟)	盛岡市

令和5年8月1日(火)
永代印刷・岩手めんこいテレビ
・岩手県立美術館

おしごと発見ツアー



8月1日(火)に小学生を対象とし、おしごと発見ツアーを開催いたしました。

永代印刷株式会社では、印刷物ができるまでを工場見学も含めて、楽しくわかりやすく勉強することができました。様々なクイズに答えたり、自分の名刺を作成してもらったりと、子ども達はとても喜んでいました。

岩手めんこいテレビでは、ニュースのスタジオで憧れのアナウンサー風に写真を撮ったり、たくさんさんの機材がある裏側なども見せていただきました。本物のアナウンサーの登場に子ども達は大はしゃぎでした。

岩手県立美術館では、美術館ではどのような人が働いているのかなどを教えてもらった後、バックヤードに入れていただきました。壁や床に使われている石材など、普段は意識しない所も教えていただき、とても興味深そうに見ていました。

参加した子ども達にとって、良い思い出とともに将来の夢を考えるきっかけとなることを期待しています。



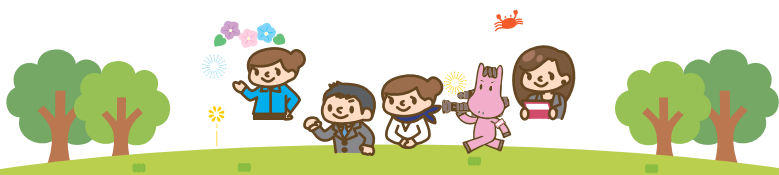
永代印刷株式会社



岩手めんこいテレビ



岩手県立美術館



令和5年7月12日（水）
アイーナ 小田島組☆ほ～る

青少年を非行・被害から守る県民大会

“社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

7月12日（水）「令和5年度 青少年を非行・被害から守る県民大会」をいわて県民情報交流センター（アイーナ）7階小田島組☆ほ～るにおいて、県内の関係機関、団体、また希望者への資料送付・オンライン動画配信を含め約122名の参加による開催となりました。

4年ぶりの岩手県警察音楽隊によるアトラクション非行・被害防止啓発演奏のほか、意見発表では、昨年度「わたしの主張岩手県大会」最優秀賞の三上結楽（みかみ・ゆら）さんは、「色を纏うように」と題し発表、また作文発表では“社会を明るくする運動”作文コンテスト岩手県推進委員会法務大臣賞の折居潤希（おりい・じゅんき）

さんは、「悩みの風船がはじける前に」と題し発表しました。

講演では、ノルディック世界選手権大会6回出場や冬季オリンピックに3回出場のほか、2022年北京オリンピックでは団体戦で銅メダルを獲得しており、現在は、岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課に勤務している永井秀昭氏が「夢中になれるものに出会えたから」をテーマに夢や目標を持つことの大切さ、夢中になれることの素晴らしさについてお話をいただきました。

大会の最後に、青少年の非行・被害防止のための決議提案があり、参加者からの拍手をもって採択され、閉会しました。



非行・被害防止啓発演奏



講演



作文発表



主張発表



決議提案

令和5年7月2日（日）
アイーナ 調理実習室

「おうちでアイーナ～アイーナ料理教室～」

7月2日（日）に、アイーナ調理実習室の利用促進のため、盛岡大学ボランティア委員会・結の5名の協力で、料理教室を開催しました。

メニューは、「わかめのチヂミ」と「乾パンdeティラミス風デザート」の2品。乾燥わかめは長期保存ができますし、乾パンは非常食として保存されることが多いので、防災食としてのレシピにもなります。

栄養科学科の学生もいる女子3人は、チヂミ作りを担当し、手際よく何枚もチヂミを作っていました。男子2人は、ほぼ初めて料理をする1名ともう一人の組み合わせで、悩みながら、悪戦苦闘の末、なんとかティラミス風のデザートを作りました。どちらもとても美味しかったし、作るの

が楽しかったようです。

簡単に作れるので家でお子さんと一緒にトライしてみたいかでしょうか。調理の様子とレシピは、アイーナのHPの動画で公開中です。



第25回わたしの主張岩手県大会

「第25回わたしの主張岩手県大会」が9月13日（水）に盛岡劇場メインホールにて開催されました。

今大会は、各地区大会から選出された代表者17名が未来に向けての夢や希望、日常生活の中で感じていることや考えたことなど、それぞれの思いを発表しました。

「心に平和のとりでを」という題目で発表した北上市立南中学校2年の千田ソフィアさんが大会の最優秀賞に選ばれ、優秀賞には2人、優良賞には3人の生徒が選ばれました。

また、本大会の最優秀賞受賞者の千田ソフィアさんについては、北海道・東北ブロック審査会に

「少年の主張全国大会」の候補者として、国立青少年教育振興機構に推薦していましたが、残念ながら代表者に選出されませんでした。千田さんには少年の主張全国大会の席上で同機構理事長から「努力賞」が贈られました。



わたしの主張岩手県大会入賞者一覧

最優秀賞	北上市立南中学校2年	千田 ソフィア	心に平和のとりでを
優秀賞	二戸市立浄法寺中学校3年	田口 悠就	心・技・体
〃	紫波町立紫波第一中学校2年	伊藤 夢亜	言葉の重み
優良賞	奥州市立東水沢中学校3年	後藤 穂風	地域を守るために
〃	釜石市立釜石中学校3年	大下 桜雅	誰かの笑顔のために
〃	陸前高田市立高田東中学校3年	伊東 里咲子	私の一歩



情報発信中♪



@ya_center



@yacaiina



@vzi4606t



わたしの主張
岩手県大会

最優秀賞

『心に平和のとりでを』

北上市立南中学校2年 千田 ソフィア



「早く帰ってきてー！」突然の母からの電話。小学六年生の三月。私は学校を早退し、言い表せない不安な気持ちのまま、家まで走って帰りました。「ウクライナで戦争が始まった…」と言って、母は私を抱きしめて泣きました。遠く離れた母の故郷で戦争が起きたことをすぐには受け入れることができませんでした。

私は、日本人の父とウクライナ人の母の間に生まれました。ウクライナには母方の祖母が今も住んでいます。みなさんはウクライナと聞いて何を思い浮かべますか。日本では、ロシアとの戦争で知った人が多いでしょう。私はこれまでに何度かウクライナに滞在していたことがあり、祖母のダンス教室に通う人や、いとこを通じて友達もできました。私の学校の敷地の五倍以上はある美しく広大なひまわり畑。隣のお菓子屋さんのバナナアイスの味は忘れられません。私は豊かな自然と優しい心を持ったウクライナの人々が大好きです。

戦争が始まってからニュースなどでウクライナの現状について報道されることが多くなりました。澄んだ青空は爆撃機が飛び交うようになり、美しかった小麦畑はダム襲撃による洪水で失われました。また、ロシアからの襲撃や虐待に怯える日々で、多くの人が安心して生活を送ることすらできなくなりました。祖母もその一人で、ミサイルが多い日には十発も飛んで来るので怖いと、泣きながら電話をしてきます。私はそんな祖母の声を聞くと、いつも胸が苦しくなります。私はいつかまたウクライナに行ける日が来ると思っていました。しかし、激しい戦闘を経てあの日見たひまわり畑はあるのだろうか。あの時、一緒に遊んだ友達は無事なのだろう

うか。優しく面倒を見てくれた大人達は武器を持って今戦っているのだろうか。人々が長年積み上げてきた生活や文化、思い出を互いに破壊しているのです。失われた文化財も人の命も取り戻すことはできません。戦争で傷ついた心を癒やすこともそつたやすくはありません。いつ終わるか分からない、たとえ終わっても元通りに戻すことができないのが戦争なのです。

わたしたちの日常でも、相手の立場や状況を考えず、自分の思ったことを伝えてすれ違うことがあります。まして、文化が異なる国同士では価値観がすれ違ってあたりまえなのです。

「戦争は心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」これはユネスコ憲章の前文に書かれている言葉です。私は、平和のとりでになりたいのです。まずは、相手の話に耳を傾けること。そして、相手に自分たちの考えや文化を知ってもらうと発信すること。この二つで平和のとりでを築くことができると思っています。私は、ウクライナや日本という枠にとらわれず、さまざまな人々の文化や考え方を理解し、自分も考えを発信して、平和のとりでを築いていきたいです。その第一歩として、チャリティの際、私はこの衣装でウクライナの民族舞踊を披露しています。みなさんも平和のとりでになることができます。自分の思いを伝え、相手に歩み寄り、一緒に平和のとりでを築いていきませんか。

令和5年10月22日(日)
葛巻町「まき×まきホール」



くぼたまさとの 工作教室



子どもの健やかな成長には地域の支えが重要であることから、地域全体で子育てを行う機運を醸成することを目的として、専門家による実践研修を通じて、豊かなコミュニケーション能力やリーダーシップを養い、子ども・若者の主体的活動の促進及び将来の青少年育成活動の担い手の育成を図ることを目的に、子ども体験教室「くぼたまさとの工作教室」(わくわくワークショップ)を10月22日(日)、葛巻町役場「まき×まきホール」を会場に、葛巻町青少年育成ネットワークとの共催により開催しました。

テレビ番組「つくってあそぼ」のわくわくさんでおなじみのくぼたまさとさんによるけん玉とタケトンボ工作など、たのしいトークを交えて作り方が紹介されました。「一緒に工作出来て楽しかった」、「身近な素材の使い方が勉強になった」との感想が寄せられ、親子・指導者と楽しい時間を過ごしました。



正会員・協賛企業募集

県民会議では新規会員及び協賛企業を募集しています。次世代を担う青少年の健全な育成を共に目指しませんか。

1. 会 員

会員には、県内各地で開催するイベントやシンポジウム等にご案内するほか、青少年に関する各種資料をお送りします。

2. 協賛企業

県民会議HPバナー広告、広報紙「青少年いわて」への広告、県民会議封筒への広告を有償で掲載させていただきます。

3. 会 費



個人会員	正会員	3千円/年
	賛助会員	12千円/一口
団体(法人)会員	正会員	6千円/年
	賛助会員	25千円/一口

お問合せ・お申込みについては、県民会議
(019-681-9077) までご連絡ください。



青少年育成講師派遣事業

地域で活動する団体・グループが行う、青少年の育成に関わる研修会、講習会、会合等に講師を派遣します。

対象団体

青少年育成市町村民会議、青少年育成団体、
青少年団体・グループ、PTAその他の団体



支援内容

1. 支援対象団体が、研修会等の開催にあたって、講師の派遣を求める場合、県民会議が保有する講師人材リストに登録の講師から、研修会等のテーマに即した講師を派遣します。
2. 団体が研修会等の開催にあたって、プログラム案等の提案の求めがある場合、県民会議は研修会当の目的に沿って企画及び講師等の提案を行います。

派遣期間

派遣の要請に応じるのは、**2024年1月末日**までに申請があったものです。

そ の 他

申請方法等、詳細についてはホームページをご確認ください。



青少年なやみ相談室

電話：019-606-1722

電話受付時間

9:00～16:00(アイーナ休館日を除く毎日)

9:00～20:00(月曜日・木曜日)

メール：nayami@aiina.jp

面接：事前の予約が必要です

どうしていいかわからない。
困っているとき、苦しいとき、不安なとき。
思い切って電話してみませんか？
相談は無料です。秘密は固く守ります。

詳細は
センターのHPで
ご確認ください



広報紙 青少年いわて 2023.11
vol.90

公益社団法人 岩手県青少年育成県民会議

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1 アイーナ6階

<http://www.ipayd.server-shared.com/>

☎ 019-681-9077

📠 019-681-9078

青少年活動交流センター(運営業務受託)

<http://www.aiina.jp/site/seishounen/>

☎ 019-606-1763

📠 019-606-1765